

2026 年 9 月 吉日

関連企業様 各位

日本ウマ科学会

第 39 回日本ウマ科学会学術集会  
ご協賛依頼文書の送付について

拝啓

秋涼の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素から当学会の運営に際して格別のご高配を賜り、昨年 of 日本ウマ科学会学術集会においても多数の企業にご協賛を賜り、厚く御礼申し上げます。おかげさまで、38 回目となった昨年 of 学術集会にも多くの参加者にお越し頂き、予期した以上の成果を得て、盛会裡に終えることができました。

さて、「第 39 回日本ウマ科学会学術集会」は、本年 11 月 30 日（月）と 12 月 1 日（火）の両日、国際ファッションセンター（KFC Hall & Rooms：東京都墨田区横綱 1-6-1）において開催されます。この間、初日（11 月 30 日）は、「第 68 回日本中央競馬会（JRA）競走馬に関する調査研究発表会」との併行開催を予定しております。

つきましては、ウマ産業に関わる各種の企業および業者各位におかれましては、当学会の開催趣旨および目的をご理解のうえ、是非、当学会開催へのご協賛を賜りたく、ここに「趣意書」、「ご協賛のお願い」および「協賛申込書」を添えて、ご案内させていただきますので、よろしくご高配のほど、お願い申し上げます。

敬具

**協賛申込書送付先**

〒158-0086 東京都世田谷区尾山台 3-10-9 アームズ株式会社内  
日本ウマ科学会学術集会 企業協賛事務局 宛

**協賛に関する問い合わせ先**

（誠に恐れ入りますが、メールまたは FAX でお願い致します）

電話・FAX： 03-6324-6781

e-mail： [info@ahrms.jp](mailto:info@ahrms.jp)

※日本ウマ科学会事務局では回答できかねますので、企業協賛については、企業協賛事務局（アームズ）宛にご連絡下さいますようお願い申し上げます。

第 39 回日本ウマ科学会学術集会

趣 意 書

日本ウマ科学会

2026 年 9 月 1 日

2026 年 9 月吉日

第 39 回日本ウマ科学会学術集会  
ご協賛のお願い

日本ウマ科学会  
会長 青木 修

拝啓

秋晴の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

また、日本ウマ科学会の活動運営に際しましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本学会では別記概要のとおり第 39 回日本ウマ科学会学術集会を今年も 2 日間にわたり、開催する予定ですが、その初日、11 月 30 日には JRA 競走馬に関する調査研究発表会も同会場にて併行開催されます。学術集会の特別講演（臨床委員会企画シンポジウム）では、蹄のバランスと運動パフォーマンスに関して、ライブツィヒ大学の Jenny Hagen 先生を講師としてお招きする予定です。

さらに、特別講演に引き続き、招待講師のご意見を交えながら蹄疾患の症例検討会を実施する予定です。

また、文化芸術特別講演としまして、医療、福祉、教育の領域、あるいは被災地支援など多分野にて社会貢献に用いられている臨床美術の世界から、臨床美術協会の常任理事であられる蜂谷和郎先生をお招きし、臨床美術が捉えるモチーフとしての馬の魅力などについてご講演をお願いしております。

さらにこれら本来の学術集会の成果に加え、(1)馬の臨床に携わる獣医師をはじめ様々な分野の組織・人との連携強化、(2)馬の臨床において解決すべき課題の整理・意見の交換などの上積み効果を期待しつつ、(3)多数の獣医関連企業からの最新技術や製品のご展示により、動物用医薬品や動物用医療機器、生産資材、書籍などの最新情報提供の場も設営して、幅広い情報発信の機会とすべくこの学術集会の全体像をイメージして、種々立案企画しているところです。

つきましては、日本ウマ科学会および当学術集会の目的・趣旨をご理解の上、企業展示へのご参加およびご協賛について、特段のご高配を賜りたく、ここにお願い申し上げます。

なお、ご協賛金については、学術集会の運営に関わる経費ならびに学会活動費用に限定して使用いたしますことを申し添えます。

敬具

## I 学術集会開催の趣旨

日本ウマ科学会は、ウマの改良増殖および馬事産業の振興ならびに馬事文化の伝承に資するため、馬に関する研究の推進と、それらの成果を社会に還元することを目的として、1990年3月31日に設立され、それ以降、目的実現のために各種の事業展開を行い、今では正会員数89名、賛助会員数21社（2026年7月31日現在）を数えるまでに至っております。その事業の一環として、毎年11月末から12月初旬の2日間、学術集会を開催し、ウマを対象とした研究者や獣医師、さらにはウマの生産者や管理者あるいは乗馬愛好家などの実務者を含めて総勢400名を超える関係者が一堂に会し、ウマの獣医学や畜産学に限らず、ウマに関する人文科学や芸術などの幅広い分野の話題を募り、相互に情報を発信するとともに意見を交換し、現場のニーズに対応した学術や技術の向上と普及を推進しております。

本年は下記の概要にて「第39回日本ウマ科学会学術集会」の開催を予定しています。また、当学術集会の初日には、同会場において日本中央競馬会（JRA）の第68回競走馬に関する調査研究発表会も併行開催され、今年も多くの関係者の参加が見込まれています。

## II 開催概要

### 1. 学術集会の名称

第39回日本ウマ科学会学術集会

### 2. 開催期間

令和8年（2026年）11月30日（月）および12月1日（火）

### 3. 開催場所

国際ファッションセンター（KFC Hall & Rooms）  
〒130-0015 東京都墨田区横網 1-6-1 （03-5610-5801）  
\*企業展示会場は、メイン会場と同じ3階フロアです。

### 4. 主催

日本ウマ科学会

### 5. 主なプログラム

11月30日（月） 一般講演・ランチョンセミナー・文化芸術特別講演・企業展示

12月1日（火） 一般講演・優秀発表賞候補講演・臨床委員会企画シンポジウム（外国人講師による招待講演）・ランチョンセミナー・定時総会・企業展示

#### 【文化芸術特別講演】

（KFC Room 101-103：11月30日（月） 17：00－17：40）

講師：蜂谷和郎 氏

テーマ：臨床美術（アートセラピー）の可能性 ～絵馬屏風の紹介から～（仮題）

#### 【臨床委員会企画シンポジウム】

（KFC Hall：12月1日（火） 13：10－15：10）

講師：Dr. Jenny Hagen（ライプツィヒ大学 獣医学部 准教授）

テーマ： 蹄と運動器のバイオメカニクスの基本原則

\*シンポジウム終了後、引き続いて「馬の蹄に関するQ & A」と題して、予め会員の皆様から募集した質問に対して招聘講師に回答いただき、症例検討会を行う予定です。

### 6. 企業展示会

動物用医薬品、動物用医療機器、生産資材、および書籍等の展示

展示会社は、医薬品医療機器等法および関係法規の規定に則ることとします。

\*展示会場は、メイン会場である KFC ホールと同じ 3 階に準備できます。  
エスカレーターをはさんで反対側ですので、動線は非常に良好です。

#### 7. その他

会期中は展示会場にて、昼食用軽食およびソフトドリンクのサービスを行います。  
プラチナ・スポンサーはメイン会場の学会受付付近にて展示を行うことができます。

ランチョンセミナーは、お弁当をメイン会場である KFC ホール内で提供できるため、多くの参加者が見込まれ、効果的な情報提供が可能です。（先着申し込み 2 社限定）

【参考】 日本ウマ科学会の役員構成

(2026 年 9 月 1 日現在)

|      |      |      |
|------|------|------|
| 会長   | 青木 修 |      |
| 副会長  | 田谷一善 |      |
|      | 高橋敏之 |      |
| 常任理事 | 塩瀬友樹 | 庶務担当 |
|      | 半澤 恵 | 会計担当 |
|      | 楠瀬 良 | 編集担当 |
|      | 桑野睦敏 | 学術担当 |
|      | 桑原正貴 | 国際担当 |
|      | 平賀 敦 | 広報担当 |
|      | 三角一浩 | 臨床担当 |
| 理事   | 間 弘子 | 天谷友彦 |
|      | 上田 毅 | 河合正人 |
|      | 川嶋 舟 | 近藤誠司 |
|      | 永田俊一 | 南保泰雄 |
|      | 額田紀雄 | 遊佐繁基 |
| 監事   | 末崎真澄 |      |
|      | 内谷武司 |      |
| 事務局長 | 宮田健二 |      |

### Ⅲ 協賛企業等（スポンサー）の特典

ご協賛金のお申し込みをいただくスポンサーのタイプには以下の種類を用意しております。

また、メイン会場である KFC ホール内でお弁当を提供しながら情報提供できるランチョンセミナーも 2 社様（各日 1 社）にご提供できます。

1. **ダイヤモンド・スポンサー**（協賛金：120 万円＋消費税）先着企業 1 社様
  - 1) 3 階のメイン会場である KFC ホール横の展示会場に、企業展示ブースを無料で提供します。展示ブースは 3 ブース分で横幅×底面が 5.4m×1.8m です。
  - 2) プログラムのスポンサー一覧に目立つ文字で企業名等を掲載します。
2. **プラチナ・スポンサー**（協賛金：90 万円＋消費税）先着企業 2 社様まで
  - 1) 3 階のメイン会場である KFC ホール横の展示会場に、企業展示ブースを無料で提供します。展示ブースは 2 ブース分で横幅×底面が 3.6m×1.8m です。
  - 2) プログラムのスポンサー一覧に目立つ文字で企業名等を掲載します。
3. **ゴールド・スポンサー**（協賛金：60 万円＋消費税）
  - 1) 3 階の展示会場に、企業展示ブースを無料で提供します。展示ブースは 2 ブース分で横幅×底面が 3.6m×1.8m です。
  - 2) 企業展示の場所について最優先でご希望をお伺いします。
  - 3) プログラムのスポンサー一覧に目立つ文字で企業名等を掲載します。
4. **シルバー・スポンサー**（協賛金：30 万円＋消費税）
  - 1) 3 階の展示会場に、企業展示ブースを無料で提供します。展示ブースは 1 ブースの横幅×底面が 1.8m×0.9m です。
  - 2) プログラムのスポンサー一覧に企業名等を掲載します。
  - 3) ※複数企業が協同で協賛し、企業展示を行う場合、連名でシルバー・スポンサー以上でお申込み下さい。
5. **銅パー・スポンサー**（協賛金：20 万円＋消費税）
  - 1) 3 階の展示会場に、企業展示ブース（1/2 ブース枠）を無料で提供します。展示ブースは横幅×底面が 0.9m×0.9m です。
  - 2) プログラムのスポンサー一覧に企業名等を掲載します。
6. **ブロンズ・スポンサー**（協賛金：10 万円＋消費税）
  - 1) プログラムのスポンサー一覧に企業名等を掲載します。
  - 2) 企業展示ブースは用意しません。
7. **ランチョンセミナー**（各日 1 社様限定。協賛金：30 万円＋消費税）
  - 1) ランチョンセミナーを、11 月 30 日または 12 月 1 日に開催可能です。
  - 2) 日程の優先選択権は、プラチナ、ゴールド、シルバーのスポンサーの順です。
  - 3) お弁当は各社様費用ご負担で KFC に事前に別途申し込みをお願いします。
8. **ドリンク・スポンサー**（複数社ご協賛可能、協賛金：10 万円＋消費税）
  - 1) 休憩時や懇親会前に参加者に、ソフトドリンク・アルコールを提供します。
  - 2) プログラムのスポンサー一覧およびドリンクのトレイに企業名等を掲載します。

#### IV 協賛金のお申し込み要領

1. 協賛金の名称：第 39 回日本ウマ科学会学術集会協賛金
2. 申込期日：令和 8 年 10 月 23 日(金)（協賛金の納入は 12 月 4 日(金) までです）

期日までのお申し込み特典：

上記期日までにお申込みの企業には、ご協賛企業名を企業ロゴと共に、「学術集会抄録」に「ご協賛企業一覧」として印刷致します。「学術集会抄録」は正会員に配布されますので、一層の広告効果の向上が見込めます。

お早めのお申込みをお勧め致します。

期日を過ぎてからのお申込みもお受けする場合がございますが、その際は抄録印刷に間に合わないことをあらかじめご了承下さいますようお願い申し上げます。

3. 協賛金の使途：第 39 回日本ウマ科学会学術集会の運営費用ならびに学会活動費用
4. 申込方法：別紙「協賛金申込書」にご記入の上、下記の担当係まで FAX、郵送または e-mail にて申込書をお送り下さい。
5. 企業協賛申込宛先およびお問い合わせ先：  
〒158-0086 東京都世田谷区尾山台 3-10-9 アームズ株式会社 内  
日本ウマ科学会学術集会 企業協賛事務局  
FAX：03-6324-6781 e-mail：[info@ahrms.jp](mailto:info@ahrms.jp)
6. 複数企業による協同展示の際のお願い：  
複数企業が協同で協賛し、企業展示を行う場合、連名で、シルバー・スポンサー以上でお申込み下さい。
7. 展示資材返送時のお願い  
展示終了後、展示資材の返送は、事務局で請け負うことはできません。  
展示資材の返送は、各社にて行って下さいますようお願い致します。

第 39 回日本ウマ科学会学術集会  
協 賛 申 込 書

〒158-0086 東京都世田谷区尾山台 3-10-9 アームズ株式会社 内

日本ウマ科学会学術集会 企業協賛事務局 行

FAX : 03-6324-6781

e-mail : [info@ahrms.jp](mailto:info@ahrms.jp)

令和 8 年 月 日

※申込期日 : 10 月 23 日

第 39 回日本ウマ科学会学術集会への協賛を申し込みます。

|                         |                                                                       |       |  |
|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------|-------|--|
| 会社／団体名                  |                                                                       |       |  |
| ご担当部署                   |                                                                       | ご担当者名 |  |
| 所在地<br>(案内をお送り<br>する場所) | 〒 ー                                                                   |       |  |
| 電話                      |                                                                       | FAX   |  |
| ご担当者様<br>e-mail         |                                                                       |       |  |
| 備考                      | 請求書の品名（協賛金、ブース費用）、請求書の分割、宛名などご指示があればご記入下さい。その他支払に関する特記事項お問い合わせでも結構です。 |       |  |

希望されるスポンサーのタイプにチェック下さい。

| チェック                     | スポンサータイプ                         |
|--------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | ダイヤモンド・スポンサー（協賛金 120 万円＋税）       |
| <input type="checkbox"/> | プラチナ・スポンサー（協賛金 90 万円＋税）          |
| <input type="checkbox"/> | ゴールド・スポンサー（協賛金 60 万円＋税）          |
| <input type="checkbox"/> | シルバー・スポンサー（協賛金 30 万円＋税）          |
| <input type="checkbox"/> | コッパー・スポンサー（協賛金 20 万円＋税）          |
| <input type="checkbox"/> | ランチョンセミナー（協賛金 30 万円＋税、お弁当/お茶代別途） |
| <input type="checkbox"/> | ドリンク・スポンサー（協賛金 10 万円＋税）          |

※ランチョンセミナーの KFC へのお弁当申込みは別途ご案内致します。

本申込書にご記入捺印の上、e-mail にスキャン画像を添付、FAX または郵送のいずれかで、ご送付下さい。到着後、請求書を発行させていただきますので 11 月末締めでお支払いをお願い致します。尚、恐れ入りますが振込手数料は貴社にてご負担下さい。

※ 展示資材の返送は自社で行うことを了承する

ご署名

\_\_\_\_\_